

第101回全国高等学校野球選手権大会出場のご挨拶

盛夏の候 皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、7月28日石見智翠館高等学校硬式野球部は、松江市営野球場で夏の甲子園出場をかけた島根県大会決勝戦において、開星高校と熱戦を繰り広げ、延長13回8対7でサヨナラ勝ちを納め、97回大会以来、四年ぶりに野球少年たちの憧れの場所、甲子園に出場することが決まりました。

今回の出場権を勝ち得たことは、選手たちの日頃の努力の成果ではございませんが、いつも皆様方からお寄せいただく温かいご声援の賜物と、関係者一同深く感謝申し上げます。

このたびの甲子園出場は、江の川高等学校時代から数えて10度目の出場となり、平成21年に校名変更いたしましたして三度目の甲子園です。選手たちは、先輩たちが築き上げてきた石見智翠館硬式野球部の伝統を受け継ぎ、さらに大きな金字塔を建てるべく高い目標を胸に秘めて日々厳しい練習を開始いたしました。

8月6日から阪神甲子園球場で始まる第101回全国高等学校野球選手権大会では、日頃の鍛錬の成果を遺憾なく発揮し、固いチームワークと粘り強いプレーを身上とする石見智翠館野球を展開してくれるものと存じます。

この度、皆様のご支援によって、全国大会に出場できますことをご報告申し上げますとともに、より一層のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

令和元年七月吉日

石見智翠館高等学校野球部後援会	会長	室谷	卓治
石見智翠館高等学校教育育成会	会長	野村	修平
石見智翠館高等学校四心会	会長	浅野	宏明
石見智翠館高等学校硬式野球部OB会	会長	梨田	尚彦
石見智翠館高等学校PTA	会長	津田	裕貴
石見智翠館高等学校野球部保護者会	会長	前川	幸彦
石見智翠館高等学校	校長	竹迫	繁
学校法人江の川学園	理事長	岡田	久樹